

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

県立岐阜商業高等学校 事業実施報告書⑤

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1 実践テーマ	【 II 】
2 実施対象者	学 校 名：岐阜県立岐阜商業高等学校 対象学年：本校3年生全員 約400人 場 所：マーサ21（さくらパーク）での販売活動
3 展開の形式	（1）学校における活動 ① 教科名（ ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） （2）地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他 （株式会社GIFUSHO）
4 目 標 （ねらい）	■（株）GIFUSHO の活動をとおして主体的に問題意識をもってビジネスの諸問題を解決しようとする人間力と人材を育成する。
5 取組内容	■（株）GIFUSHO の運営の一環として、年間を通して毎週水曜日と金曜日の週2回、3年生全員が交代で販売活動を行う。 ■「岐商DAY」と題して各部活動が実演を行う。
6 主な成果	■生徒の感想 1. 販売活動 ①明るく大きな声を出して販売したが、すべての人が関心を抱いているわけではないことを感じた。（男子） ②販売するためには商品知識が十分必要で、お客様に質問されても答えられないことがたくさんあった。（女子） ③お客様に商品を買っていただくためには、コミュニケーションが本当に大事だということを感じた。（男子） ④大きな声を出すことでお客様が興味を引き出せることがよく分かった。（男子） 2. レジ活動 ①POSレジの使い方がよくわからず、焦って会計処理をしてしまうことがあった。（女子） ②ミスをせずに落ち着いてやろうとする意識を強く持ちすぎて、レジにたくさんのお客様の列ができてしまった。それでますます、焦ってしまっただが、お客様に「いいよ、ゆっくりで」の一言で救われました。（女子）

③どんな役割分担であっても「お客様に見られている」ということを感じました。とても緊張感があって自分が思ったように仕事ができなかった。(女子)

■成果

校内で本校生徒を対象とした販売ではないので、普段以上に販売を頑張っている姿が見られた。また、自分たちで売上目標金額を設定しそれを達成するためにどうしたらよいかということをグループ内で事前に話し合っていたが、実際に販売してみると簡単ではないので、販売グループ内で修正しながら実践していこうとする姿勢が印象に残った。



年5回「岐商DAY」として、各部活動が実演を行った。特に硬式野球部と応援部の合同による野球応援、吹奏楽部によるミニコンサートはたくさんのお客様に来ていただき、本校の部活動のPRと地域の方々とのコミュニケーションを図ることができた。



7実践において工夫した点
(事業の特色)

■年度当初から、普段授業で学んでいることを実践する場としての意識付けをもたせることや自分たちで工夫して販売活動ができるような事前指導を行った。

8主な課題等

■ビジネスマナー(挨拶を含めた接客用語)を堂々と発せられるような校内での指導、県岐商の生徒であるということ、同時に株式会社G I FUSHOの社員であるという自覚を常にもたせることが課題である。

9来年度以降
の実施予定

■会社経営の事業であるので、次年度以降も継続する。

